

「57577展2nd」の実施報告について

1 開催期間

2024年4月20日(土)～6月23日(日)

2 開催場所

町田市民文学館ことばらんど2階展示室

3 観覧者数

6,061人／56日間(1日平均：108.2人)

4 出品作家(歌人)

岡本真帆、岡野大嗣、木下龍也、鈴木晴香、田中ましる

5 出品/展示デザイン

秋山ともす(秋山智憲)

6 協力

太田出版、ナナロク社

7 実施概要

本展では20代をターゲットに、いつでも誰でも参加できるデジタルの可能性と、展示空間を利用して作品を展示するリアルの優位性を駆使し、歌人と観覧者の双方向的なつながりを創造することを試みました。

会期前から写真短歌誌「うたらば」とのコラボ企画やXを利用した短歌募集、Youtubeの動画配信を実施し、開催後もXに来館者の感想を掲載するなど、デジタルコンテンツを最大限活用するよう努めました。その結果、短歌募集では2,390首の応募があり、SNSと展示を連動するという新たな楽しみ方を創出することができました。また、Xのフォロワーは会期中に800人以上増加し、「ことばらんど」のプロモーションとしても大きな成果となりました。

展示室では歌人の朗読が聴けるテープレコーダーや、選出された短歌が記されたモバイルやパネル、ことばが書かれたボールや積み木などを使って自分だけの短歌がつかれるコーナーを設置したり、短歌を楽しむ人たちが交流できるイベント「57577フェス」を開催し、楽しみながら現代短歌の魅力に触れていただくことを心掛けました。

このような取組みの結果、20代を中心に6,061人の観覧者を得ることができました。

(1) 関連事業

<イベント>

実施日	タイトル	参加人数
5月3日	木下龍也×鈴木晴香トークショー	75人
5月4日 6月2日	岡野大嗣短歌教室	26人 24人
5月25日	映画「春原さんのうた」上映会&トークショー	57人
6月16日	57577フェス	424人

<SNSと展示の連動企画>

「うたらば」コラボ企画、短歌募集 258首

Xによる短歌募集：全6回 2,132首

(2) パブリシティ

J-WAVE PEOPLE「S ROASTERY」、「MOE」、「東京人」、Webメディア「シラス」、森ノオト、JDMなど20代・30代向けのメディアに取り上げられたほか、イッツコム、多摩テレビ、ショッパーなどのローカルメディア、Webメディアにも多数取り上げられました。

(3) 来館者傾向

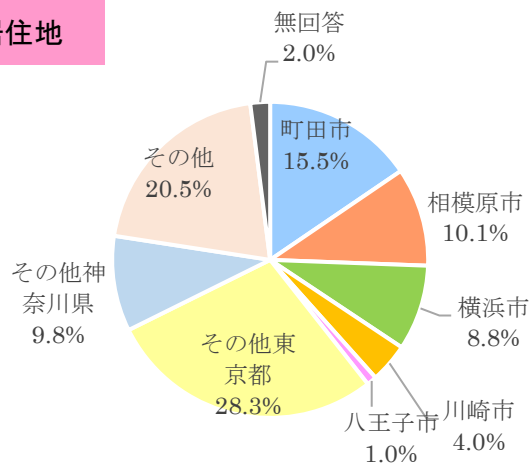
年代的には20代の女性や若いカップルの姿が多く、アンケートでも20代が41%と高い割合を占めました。居住地では都内からの方が最も多く28%、次いで東京・神奈川以外の地域の方々と、北海道、大阪、福岡など全国からご来館いただくことができました。また、SNSを見て来館したと回答したお客様が46%を占め、SNSとの連動が集客に結びついたことが伺えます。

(4) アンケート

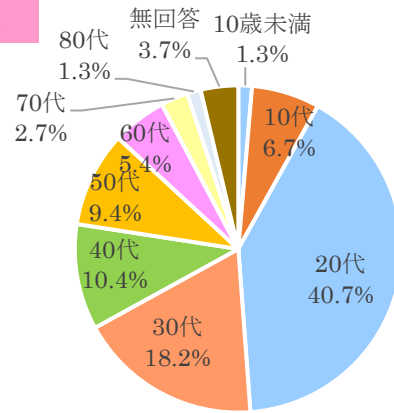
「心を動かされる短歌の数々に涙が出てしまいました。」、「五七五七七を作るコーナー、とても楽しくクスクス笑ってすごしました。」、「あふれ出す 想いはこんなに光るから ここはことばが またたく夜空」といった感想が寄せられました。

アンケート集計より

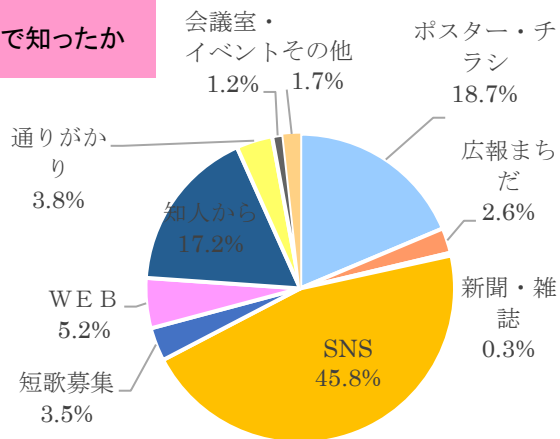
居住地



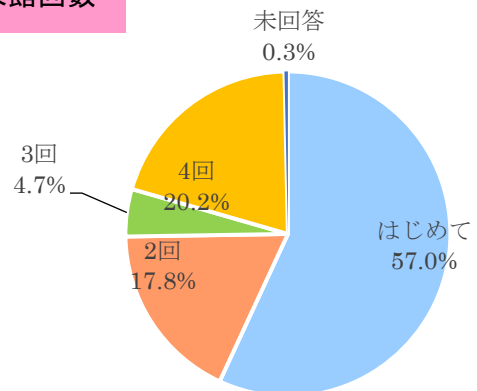
年代



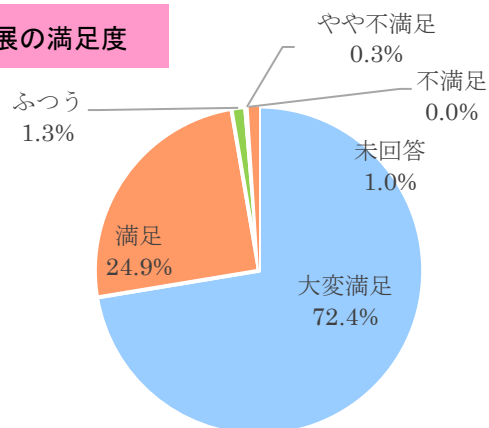
何で知ったか



来館回数



企画展の満足度



展示の様子



作歌体験コーナー



展示会場



「短歌募集」展示

